

# 滋賀県の 原子力防災対策

滋賀県ではどんな対策を  
しているのかな？



滋賀県総合政策部防災危機管理局 原子力防災室

〒520-8577 大津市京町四丁目1番1号 危機管理センター4階

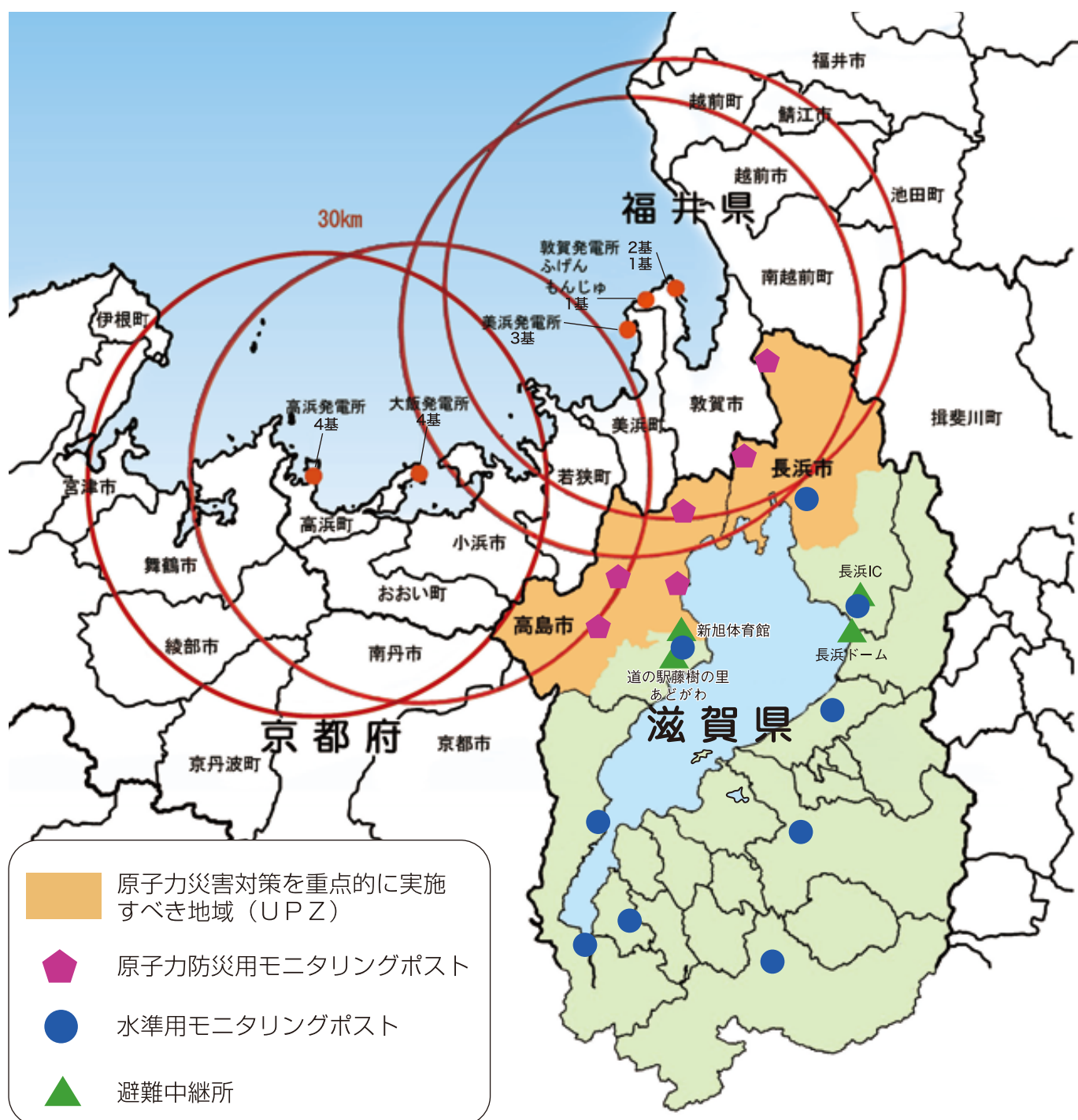
TEL : 077-528-3445 (平成28年9月作成)

# 滋賀県も原子力防災が必要？



滋賀県に隣接する若狭地域には6つの事業所に15基の原子力施設が設置されています。

そこで滋賀県では、平成23年度に独自に行った放射性物質の拡散予測の結果から、長浜市と高島市の一部を含む、原子力施設から最大43kmの地域を「原子力災害対策を重点的に実施すべき地域（UPZ）」と定めています。

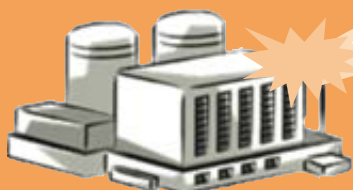




原子力災害は、地震、風水害などの他の災害とは異なり、危険を五感で感じることができないため、どのように行動すればよいか自分で判断するのが困難です。みなさん、地元の市役所、町役場からの情報に従って、冷静に行動してください。

緊急事態区分	原子力施設からおおむね 5km圏内 (PAZ)	原子力施設からおおむね 30km～43km圏内 (UPZ)	原子力施設からおおむね 30～43km圏外 (UPZ圏外)
<b>警戒事態(EAL1)</b> 原子力施設における異常事象の発生 またはその恐れがある段階 例：福井県において震度6弱以上の 地震が発生した場合 等	・要配慮者等の避難準備 ・平常時モニタリングの強化	・平常時モニタリングの強化	・要配慮者等の避難準備への協力
<b>施設敷地緊急事態(EAL2)</b> 原子力施設において住民に放射線の影響をもたらす可能性のある事象が生じた段階 例：全ての交流電源が停止した状態が 30分以上継続した場合 等	・要配慮者等の避難 ・一般住民の避難準備 ・緊急時モニタリングの実施	・ <b>屋内退避の準備</b> ・緊急時モニタリングの実施	・要配慮者等の避難の受入れ ・避難準備への協力
<b>全面緊急事態(EAL3)</b> 原子力施設において住民に放射線の影響をもたらす可能性が高い事象が生じた段階 例：原子炉を冷却する全ての機能が 喪失した場合 等	・避難 ・安定ヨウ素剤の服用 ・緊急時モニタリングの実施	・ <b>屋内退避</b> ・安定ヨウ素剤の服用準備 ・緊急時モニタリングの実施	・避難の受入れ

原子力施設外へ放射性物質が放出！ 緊急時モニタリングを行い防護措置を実施



**Sv**

シーベルト  
体への影響の度合いを表す単位  
放射線を受けたときの体への影響の度合いを表します。

**cpm**

シーピーエム  
(カウント・パー・ミニッツ)  
放射線の数を表す単位

測定器で1分間に計測された放射線の数そのものを表します。

**Bq**

ベクレル  
放射能の強さを表す単位

1ベクレルは、1秒間に1個の原子核が壊れる（このときに放射線が放出される。）ことを表します。  
単独で使われることは少なく、ベクレル/キログラムなど、重量や面積当たりの放射能の強さを表すときに、よく使われます。

500 $\mu$ Sv/h以上  
(OIL1)

数時間以内に避難

20 $\mu$ Sv/h以上  
(OIL2)

1週間以内に一時移転

地域生産物の  
摂取制限

0.5 $\mu$ Sv/h以上

飲食物の  
スクリーニング

汚染検査

40000cpm以上  
(1か月後13000cpm)  
(OIL4)

体表面除染

核種	飲料水・牛乳・乳製品	野菜類・穀物・肉・卵・魚
ヨウ素	300Bq/kg	2000Bq/kg
セシウム	200Bq/kg	500Bq/kg
プルトニウム、超ウラン元素の $\alpha$ 核種	1Bq/kg	10Bq/kg
ウラン	20Bq/kg	100Bq/kg

(OIL6)

地域生産物の摂取制限

※EAL:緊急時活動レベル  
緊急事態区分に該当する状況であるかを原子力事業者が判断するための基準

※OIL:運用上の介入レベル  
放射性物質放出後の防護措置を判断するための基準

※ $\mu$  (マイクロ)  
m (ミリ) の1000分の1の単位

# 3

## 屋内退避？ 避難？



### 屋内退避の効果



原子力施設の状況が深刻化し、放射性物質放出のおそれが高まった場合、屋内退避の指示がでます。

屋内に入ることによって、体内に取り込む放射性物質を減らす効果があります。また、建物の壁は、透過力の低い放射線を遮ることができるので、屋内退避が有効です。



### 広域避難計画



お住まいの地域の放射線量が高くなった場合、一時移転・避難が必要となります。迅速な避難ができるよう広域避難計画を策定しています。

#### ○概要

市内、県内避難を優先的に検討し、複合災害などにより県内での受入れが困難な場合は県外に避難します。

#### ○県外避難

関西方面⇒大阪府（和歌山県）  
中部方面⇒災害時等応援協定書に基づき、応援要請します。

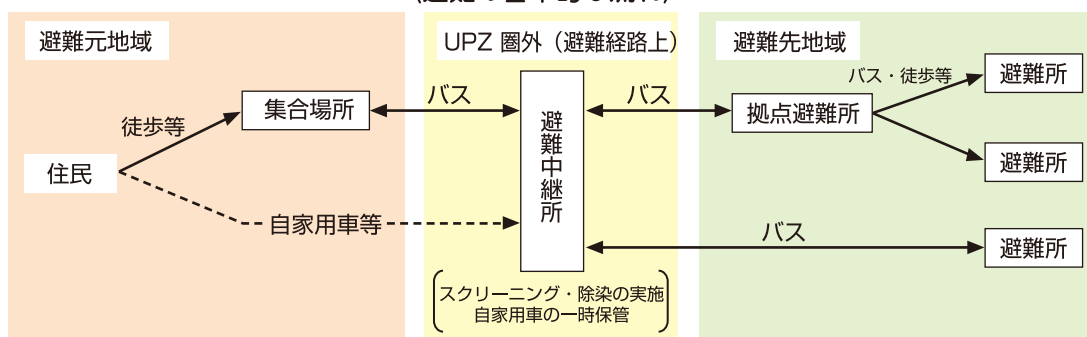
#### ○県内避難

大津市、草津市、甲賀市および東近江市を中心に協議を行い、状況に応じて他の市町にも協力を求めます。

#### ○スクリーニング体制

避難者の方に放射性物質が付着していないか避難中継所で確認します。

#### 〈避難の基本的な流れ〉



### 安定ヨウ素剤の備蓄

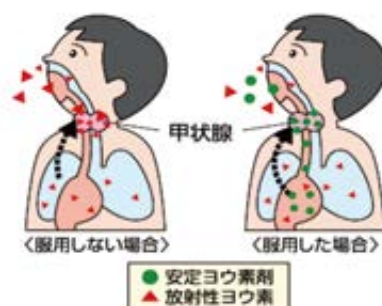
避難時に放射性ヨウ素による内部被ばくが懸念される場合には、安定ヨウ素剤服用の指示がでます。これに備え県では、長浜市、高島市と連携し、安定ヨウ素剤を備蓄しています。

#### 《備蓄場所》

- ・市が指定する避難集合場所
- ・長浜市役所、高島市役所
- ・UPZ内の小中学校、幼稚園、保育園等

#### 《安定ヨウ素剤の効果》

「放射性ヨウ素」は、のどの甲状腺に集まる性質をもち、これを体内に取り込むと、甲状腺がんなどを発生させるおそれがあります。安定ヨウ素剤の服用は、放射性ヨウ素が甲状腺に集まるのを防ぐ効果があります。







## 環境放射線モニタリング体制



防護措置を実施するための判断材料を提供するため、災害発生時には緊急時モニタリングを実施します。

緊急時モニタリングを迅速に実施できるよう、放射線測定機器の整備や緊急時モニタリング計画の策定を行っています。

### 放射線測定機器



原子力防災用  
モニタリングポスト



水準用  
モニタリングポスト



可搬型モニタリング  
ポスト

測定結果を  
集約



### モニタリング情報共有システム

緊急時には、本県をはじめ、国、関係府県、原子力事業者等が連携して放射線のモニタリングを実施します。その結果を一元化し、情報を共有します。



モニタリング車



NaIシンチレーション式  
サーベイメータ



平常時から、県民の皆さんが身近に放射線の測定値に触れる環境づくり（「放射線の見える化」）を行っています。



滋賀県環境放射線モニタリングシステム

ホームページにより  
放射線測定値を公表

URL：  
<http://housyasenkanshi.shiga.jp/>

検索



長浜市、高島市の支所等に放射線量率データパネルを設置

びわ湖放送のデータ放送により放射線測定値を配信



UPZ圏内の幼・小・中学校等に簡易サーベイメータを配付



長浜市役所（北部振興局）、高島市役所、滋賀県危機管理センターにモニターを設置し、放射線測定値を表示

### 出前講座

原子力防災室の職員が講師となり、自主防災組織、自治会などの住民団体の勉強会に出向き、万が一原子力災害が発生した場合の行動などについて学んでいただく出前講座や危機管理センターでの講座を行っています。

ご興味のある方は滋賀県原子力防災室（077-528-3445）までお問い合わせください。



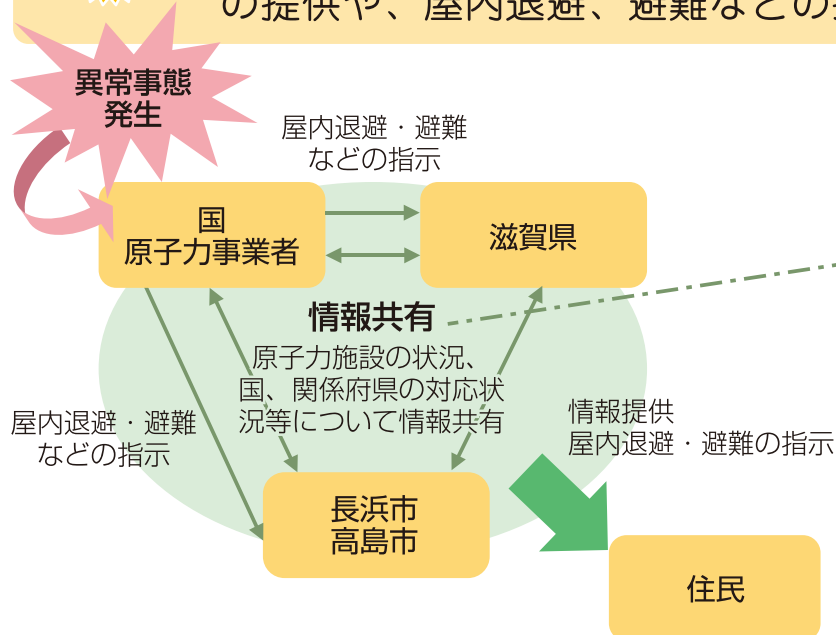
# 災害時はどのように 情報収集するの？



## 情報収集・共有体制



原子力災害が発生した際には、国、県、市、原子力事業者、報道機関等が常時情報を共有しながら、県民の皆さんに情報の提供や、屋内退避、避難などの指示をお伝えします。



テレビ会議システム

原子力災害に関する情報を共有するため、原子力災害時の災害対策拠点となるオフサイトセンターと県、長浜市、高島市などとの間でテレビ会議を行います。また、電話、FAX、PCなどについても専用線を整備し、災害時に迅速な情報共有体制がとれるようにしています。



平常時から、原子力安全協定の運用や、滋賀県原子力安全対策連絡協議会の活用により、原子力事業者と情報を共有します。

### <原子力安全協定>

#### ○協定の相手方

- ・ 関西電力（株）（美浜、大飯、高浜）
- ・ 日本原子力発電（株）（敦賀）
- ・ （国研）日本原子力研究開発機構（もんじゅ、ふげん）

#### ○協定の主な内容

- ・ 原子力発電所の状況報告
- ・ 原子力防災対策への協力
- ・ 損害の補償



平成25年4月5日  
安全協定締結式



平成28年1月25日  
安全協定締結式

### <滋賀県原子力安全対策連絡協議会>

滋賀県では、市町と県で構成する「滋賀県原子力安全対策連絡協議会」を設置し、若狭地域に立地する原子力施設の安全確認に関する項目や諸課題について、市町と県が情報共有および協議を行いながら、原子力防災対策を推進します。



滋賀県原子力安全対策連絡協議会